

授業科目名	リーダー論 I	単位数	1
担当名	坂下 充	教場	302教室
科目概要及び到達目標	開祖はなぜ指導者づくりを目指したか、それはどのような人かを、語録や著書、当時の社会情勢などから推測する。また、現代において指導者がどう必要なのかを考える。		
講義内容・授業計画	<p>開祖の著書や語録集から、指導者の必要性やあり方に言及したものを選び、その言わんとしたところを考察し、発表させ、解説する。また、実在のリーダーやリーダー論を紹介し、考察の参考とする。——予定31単位時間。</p> <p>①「日本中が指導者になったら、誰が誰を指導するのか？」にどう答えるか（3h）／②リーダーとは？（3h）／③「引き揚げ部隊の中隊長」から（3h）／④「昭和の桃太郎になれ」から（1h）／⑤理想境建設と指導者（2h）／⑥「ある中学生の話」から（2h）／⑦「列車の中の武勇伝」から（3h）／⑧「いじめない、いじめられない、いじめさせない、いじめがない」について（2h）／⑨モデルとしての指導者」について（2h）／⑩「先頭に立つだけが指導者ではない」から（2h）／⑪「指導者と信念」について（3h）／⑫まとめ、その他（5h）</p>		
テキスト	随時プリントを配布する。		
参考文献	『少林寺拳法奥義』、『秘伝少林寺拳法』、開祖の語録		
成績評価の基準	成績評価は、定期試験の点数による。		
履修上の注意・履修要件	なし		
備考			